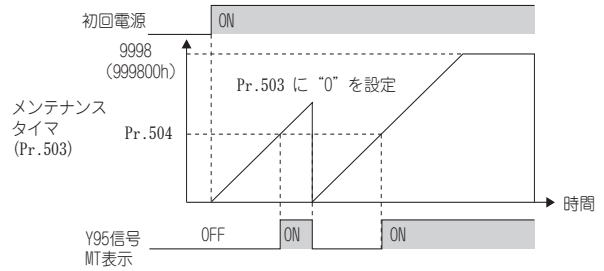
Pr. 503、504 部品のメンテナンス

Pr.503 メンテナンスタイマ | *Pr.504 メンテナンスタイマ警報出力設定時間*

インバータの累積通電時間がパラメータ設定時間を経過すると、メンテナンスタイマ出力信号(Y95)を出力します。操作パネル(FR-DU07)では MT (MT)を表示します。
周辺機器のメンテナンス時期の目安として利用できます。



●インバータの累積通電時間を1h毎にEEPROMに記憶し、*Pr.503 メンテナンスタイマ* に100h単位で表示します。*Pr.503* は、9998（999800h）でクランプされます。

Pr. 516～519 ≫ *Pr.29* の項参照

Pr. 547、548、551 USB通信を使用したインバータのセットアップ

Pr.547 USB通信局番 | *Pr.548 USB交信チェック時間間隔*
Pr.551 PUモード操作権選択

USB通信により、セットアップソフトウェア(FR Configurator)を使用したインバータのセットアップが簡単に行えます。
セットアップソフトウェアからパラメータの設定などを行う場合は、*Pr.551 PUモード操作権選択* = "3" としてください。

Pr.番号	設定範囲	内　容
547	0（初期値）	"0～31" の範囲でUSBデバイス（インバータ）の局番を設定します。
	1～31	
548	0～999.8	USB通信の交信チェック時間の間隔を設定します。*Pr.548* 時間内にデータを受信しなかった場合、E.USB (E.USB)表示となります。
	9999（初期値）	交信時間間隔をチェックしません。

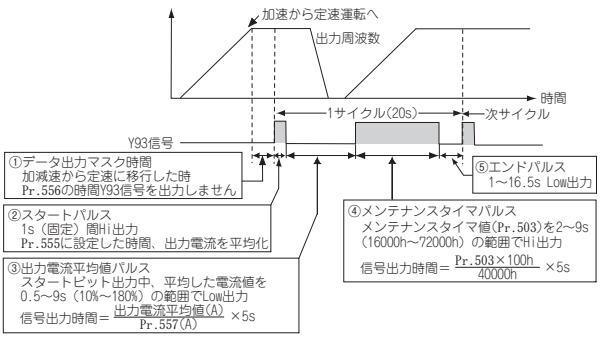
Pr. 549 ≫ *Pr.117* の項参照

Pr. 550、551 ≫ *Pr.338* の項参照

Pr. 555～557 電流平均値モニタ信号

Pr.555 電流平均時間 | *Pr.556 データ出力マスク時間*
Pr.557 電流平均値モニタ信号出力基準電流

定速運転中の出力電流の平均値とメンテナンスタイマ値を電流平均値モニタ信号（Y93）にパルス出力します。
シーケンサのI/Oユニットなどに出力のパルス幅は、機械の磨耗やベルトの延びや、装置の経年劣化によるメンテナンス時期の目安として使用できます。
パルス出力は電流平均値モニタ信号（Y93）に、20sを1サイクルとして、定速運転中に繰り返し出力します。



Pr. 563、564 ≫ *Pr.52* の項参照

Pr. 569 ≫ *Pr.80* の項参照

Pr. 571 ≫ *Pr.13* の項参照

Pr. 575～577 ≫ *Pr.127* の項参照

Pr. 611 ≫ *Pr.57* の項参照

Pr. 665 ≫ *Pr.882* の項参照

Pr. 684 ≫ *Pr.82* の項参照

Pr. 800 ≫ *Pr.80* の項参照

Pr. 802 ≫ *Pr.10* の項参照

Pr. 803 ≫ *Pr.22* の項参照

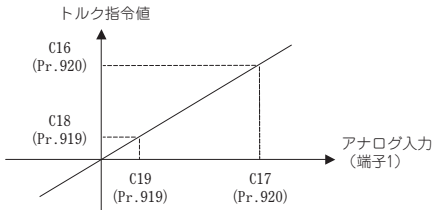
Pr. 804～806 トルク指令権選択 センサレス ベクトル

Pr.804 トルク指令権選択 | *Pr.805 トルク指令値（RAM）*
Pr.806 トルク指令値(RAM, EEPROM)

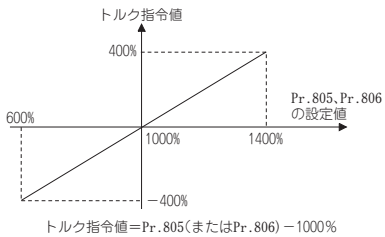
トルク制御選択時のトルク指令権を選択することができます。

Pr.番号	設定範囲	内　容
804	0（初期値）	端子1アナログ入力によるトルク指令
	1	パラメータによるトルク指令 *Pr.805* またはPr.806 設定値（-400%～400%）
	3	CC-Link通信によるトルク指令（FR-A7NC）詳細はFR-A7NC（オプション）の取扱説明書を参照してください。
	4	オプションからのデジタル入力（FR-A7AX）詳細はFR-A7AX（オプション）の取扱説明書を参照してください。
	5	CC-Link通信によるトルク指令（FR-A7NC）詳細はFR-A7NC（オプション）の取扱説明書を参照してください。
	6	
805	600～1400%	*Pr.805*（RAM）またはPr.806（RAM、EEPROM）を設定することにより、トルク指令値をデジタル設定できます。（通信オプションなどから設定することも可能です。）この場合、速度制限値を適切な値に設定し、過速度防止を行ってください。
806	600～1400%	

●端子1アナログ入力によるトルク指令
端子1からのアナログ入力に対するトルク指令値は、*C16、C17 (Pr.919)*、*C18、C19 (Pr.920)* によって下図のようになります。



●パラメータによるトルク指令
Pr.805 またはPr.806 の設定値に対する実際のトルク指令値の関係を下図に示します。1000%を0%とし、1000%からのオフセットでトルク指令を示します。



パラメータを設定する場合は、取扱説明書（応用編）を参照の上、注意事項などをご理解の上設定してください。